

オーディオエッセイ「Artistspoken」が特別展「北斎づくし」との共同制作によるオリジナルポッドキャスト番組を期間限定で配信スタート

特別展クリエイター陣とテクニカルチームメンバーに加え、

映画「HOKUSAI」で葛飾北斎・老年期を演じた田中泯氏、

アーティストAKI INOMATA氏 × 現代芸術家 松井 えり菜氏によるクローストークも同時配信

映画監督・お笑い芸人・小説家など45ジャンル/70名を超えるアーティストが一堂に集い、ここでしか聴けないオリジナルエピソードを提供するAudioEssay(オーディオエッセイ)「Artistspoken」は、これまでの芸術鑑賞とは一味違った企画展示の魅力・面白さを1人でも多くの方へ届けたいという想いのもと、現在東京ミッドタウン・ホール(六本木)にて開催中の特別展「北斎づくし」(展覧会公式サイト <https://hokusai2021.jp/>)との共同制作によるオリジナルポッドキャスト番組の配信を期間限定で開始いたします。

本配信では、特別展「北斎づくし」のクリエイター陣、および技術面の指揮をとったテクニカルチームメンバーによる、開催を迎えての本音トークをお届けいたします。1年の開催延期を経て、ようやくスタートを切ることができた"今"だからこそ溢れる、この瞬間の言葉・想いを、ぜひ感じとっていただきたいと思います。

さらにプレミアムトークとして、「Artistspoken」参加アーティストによる、北斎づくし鑑賞後の「アフタートーク」も同時に配信いたします。表現者が北斎作品に触れた時、何を感じ取り、どんな感情を抱くのか、そして北斎という人物にどう迫るのか。この音声体験は、まるで"アーティストと一緒に作品鑑賞を終え、リスナー自身もアフタートークに参加している"、そんなこれまでに無い鑑賞体験をご提供いたします。

そして、今回の配信音声は、すでに来場された方から、これから来場予定の方、会場へ足を運ぶことが難しい方まで、全ての方へお楽しみいただける内容となっています。全音声「台本なし」「時間制限なし」だからこそ飛び出す言葉がつまった本音トーク。文字では伝わりきらない感情と合わせて、動画コンテンツとは異なる「声だけの世界」だからこそリスナーの想像力を刺激する芸術鑑賞の拡張体験(Audio Reality)をぜひご体験ください。



- Artistspoken内 オリジナルポッドキャスト「北斎づくし」概要
- 番組名：「北斎づくし」
- 料金：490円(一度購入すれば全音声の視聴が可能) ※一部無料音声もあり
- 配信期間：8/6(金)～9/18(土) ※順次、新着音声を追加予定。
- 番組内容：特別展「北斎づくし」のクリエイター陣&テクニカルチームメンバーによる企画展への想いを中心とした本音トーク、そしてArtistspoken参加アーティストによる鑑賞後のアフタートークをお届け。ここでしか聴けないオリジナルエピソードを配信。



「北斎づくし」クリエイター陣 & テクニカルチームメンバー

本配信(チャンネル名「北斎づくし」)では、本企画展のクリエイター陣&テクニカルチームメンバーによる、台本の無いオリジナルトークを期間限定で配信いたします。1年の開催延期を経て、ようやくスタートを切ることができた本企画展を今改めて振り返った時、どんな言葉を紡ぐのか。ここだけでしか聴けないメンバーの本音トークを通じて、「北斎づくし展」の魅力・見所からお一人お一人の企画展への熱い思いまで余すことなくお伝えいたします。普段の企画展では聴くことができないメンバーの言葉に触れる時間をお楽しみください。

■スピーカー陣



浦上 満

浦上蒼穹堂 代表 | 1951年東京生まれ。学生時代に「北斎漫画」の魅力に取りつかれ、50年かけて1500冊以上を蒐集。質・量ともに世界一のコレクターとして知られる。2016年、「北斎漫画」の真価を伝え啓蒙に尽力した功績で第10回国際浮世絵学会賞を受賞。1979年、東京・日本橋で東洋古陶磁を主に扱う「浦上蒼穹堂」を設立。東京美術俱楽部常務取締役、国際浮世絵学会常任理事、東洋陶磁学会監事。著書に「古美術商にまなぶ 中国・朝鮮古陶磁の見かた、選びかた」(淡交社)、「北斎漫画入門」(文藝春秋)など。



田根 剛

建築家 | 1979年東京生まれ。Atelier Tsuyoshi Tane Architects 代表、フランス・パリを拠点に活動。代表作『エストニア国立博物館』(2016)、『新国立競技場・古墳スタジアム(案)』(2012)、『とらやパリ店』(2015)、『Todoroki House in Valley』(2018)、『弘前れんが倉庫美術館』(2020予定)など国際的な注目を集め。フランス文化庁新進建築家賞、第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞、アーキテクト・オブ・ザ・イヤー2019、フランス国外建築賞グランプリ2021など多数受賞。2012年よりコロンビア大学GSAPPで教鞭をとる。

ATTAA official website : www.at-ta.fr (photo: Yoshiaki Tsutsui)



祖父江 慎

アートディレクター、ブックデザイナー。1959年愛知県生まれ。すべての印刷されたものに対する並はずれた「うつとり力」をもって、ブックデザインや展覧会のアートディレクション、グラフィックなどを数多く手がける。著書にこれまでの仕事をまとめた『祖父江慎+コズフィッシュ』(ペインターナショナル)がある。



橋本 麻里

日本美術を主な領域とするライター・エディター。永青文庫副館長。著書に『京都で日本美術をみる [京都国立博物館]』(集英社クリエイティブ)、『変り兜一戦国の COOL DESIGN』(新潮社)。共著に『SHUNGART』『北斎原寸美術館 100%Hokusai!』(ともに小学館)、『運慶 リアルを超えた天才仏師』(新潮社)ほか。編著に『日本美術全集』第20巻。新聞、雑誌などへの寄稿のほか、NHKを中心に美術番組で解説を務める機会も多い。



岸上剛士 & 安西慧

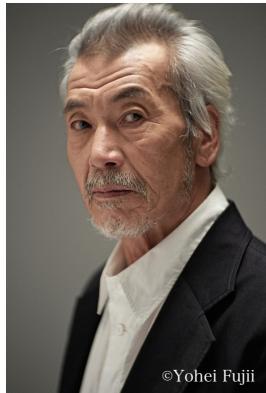
凸版印刷では印刷テクノロジーで培った高精細・大容量のデジタル画像処理技術やカラーマネジメント技術、立体形状計測技術を核に、文化財の高精細デジタルアーカイブに取り組み、国内外で数々の貴重な文化財や世界遺産をデジタルアーカイブ化しています。また、文化財のデジタル展示手法としてVR技術の開発に取り組み唐招提寺や国宝 洛中洛外図屏風(舟木本)、東寺の立体曼荼羅、マチュピチュなど、国内外の貴重な文化財・世界遺産をテーマとしたVR作品を多数製作しています。

プレミアムトークをお届けするArtistspoken参加アーティスト

さらに本配信では、AudioEssay「Artistspoken」に参加するアーティスト陣による「北斎づくし展鑑賞後のアフタートーク」も同時に配信いたします。スピーカーは、2021年5月公開 映画「HOKUSAI」で葛飾北斎・老年期を演じた田中泯氏、そしてアーティスト AKI INOMATA氏×現代芸術家 松井えり菜氏によるクロストーク。北斎作品に触れた直後だからこそ浮かび上がるありのままの言葉を、本人の感情とともににお届けいたします。

すでにご来場いただいた方、これからご来場予定の方、また会場に足を運ぶことが難しい方にとっても、北斎・北斎作品の凄みと魅力を感じ取ることができる配信内容となっております。台本の無いアーティストトークをお楽しみください。

■スピーカー陣



ダンサー 田中 泣

66年クラシックバレエ、モダンダンスを学んだ後、74年独自の活動を開始。「ハイパーダンス」と称した新たなスタイルを発展。78年ルーブル美術館において海外デビュー。ゆるやかで微細な動きで身体の潜在性を掘り起こすパフォーマンスは、ダンスをはるかに越えて、新しい芸術表現として衝撃をもたらした。85年から今日に至るまで、山村へ移り住み農業を礎とした日常生活をおくることでより深い身体性を追求している。02年より映画初出演「Twilight Samurai(Shochiku)」、他「るろうに剣心(Warner Bros.)」、「The outsider(Netflix)」ほか多数。

アーティスト AKI INOMATA

アーティスト。1983年生まれ。2008年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了。東京都在住。2017年アジアン・カルチュアル・カウンシルのグランティとして渡米。生きものとの関わりから生まれるもの、あるいはその関係性を提示している。ナント美術館、十和田市現代美術館（青森）、北九州市立美術館（福岡）での個展のほか、2018年「タイビエンナーレ」（クアラル）、2019年「第22回ミラノ・トリエンナーレ」トリエンナーレデザイン美術館（ミラノ）など国内外で展示。2020年「AKI INOMATA: Significant Otherness 生きものと私が出会うとき」（美術出版社）を刊行。

現代美術家 松井 えり菜

岡山県生まれ。自画像『エビチリ大好き』で『GEISAI#6』金賞を受賞。同作品はパリ・カルティエ現代美術館に収蔵される。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてベルリンに派遣され後、2016年に霧島アートの森にて大規模個展『顔の惑星』を開催するなど国内外で精力的に活動中。近年では、自画像やウーパーラーパーをモチーフとした作品を多く制作する一方、西洋画や少女マンガの手法を用いた新たな自画像表現を模索している。



サービス概要について

● 「Artistspoken」について

「Artistspoken」とは、0→1で新たな表現をし続ける各界のアーティストの思考や感情に聴覚のみで触れることでリスナーの想像力を刺激するAudioEssayです。映画監督や建築家、写真家など様々な表現者たちは今この時代をどう感じ、何を思い生きているのか？

そんな表現者達のcreative storyを聞くことが彼らの創作活動の応援にも繋がっていく。

自分にない視点との出会いは暮らしを少し面白く、そして優しくしてくれる。

暮らしを変える、声を聴こう。

公式Twitter : <https://twitter.com/Artistspoken2>

公式Instagram : <https://www.instagram.com/artistspoken/?hl=ja>

●Artistspoken内「北斎づくし」ポッドキャスト概要

番組名：「北斎づくし」

配信期間：8/6(金)～9/18(土)

※配信終了日(9/18)を迎えると、そのタイミングで全音声を聴くことができなくなります。

料金：買い切り型 490円(一度お支払いいただくことで、期間中に配信される全音声の視聴が可能となります。)

※一部無料で聴くことができる音声あり。

番組内容：特別展「北斎づくし」のクリエイター陣&テクニカルチームメンバーによる企画展への想いを中心とした本音トーク

Artistspoken参加アーティストによる鑑賞後のアフタートークをお届け。

ここでしか聴けないオリジナルエピソードを配信。※順次、新着音声を追加予定。

●特別展「北斎づくし」展示会概要

展覧会名：生誕260年記念企画 特別展「北斎づくし」

会期：2021年7月22日（木・祝）～9月17日（金）

会場：東京ミッドタウン・ホール〔東京ミッドタウン B1〕

〒107-0052東京都港区赤坂9丁目7-2 □

開館時間：午前11時～午後7時（入場は午後6時半まで）

休館日：8月10日（火）、8月24日（火）、9月7日（火）

展示会公式サイト：<https://hokusai2021.jp/>

●ダウンロード方法

下記URLからアプリダウンロードをおこないぜひご視聴ください。

「Artistspoken」ホームページ：<https://artistspoken.com/lp/>

「Artistspoken」専用アプリ(iOS/Androidに対応) iOS13.0以降 Android8.0以上

○「iPhone」ダウンロードはこちら

<https://apps.apple.com/jp/app/apple-store/id1526260857> (Apple store)

○「Android」ダウンロードはこちら

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.hakuhododyh.artistspoken> (Google play)

＜本件に関するお問い合わせ先＞

（株）博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 大野・戸田 (03-6441-9062)

（事業に関するお問い合わせ）Artistspoken 設立準備室 井上(080-8015-1560)桂田(080-8019-8482)

問い合わせメールアドレス：artistspoken@hakuhodody-holdings.co.jp